

2024  
5 月号  
no.613

『京都の福祉』は福祉関係者に福祉の課題や情報を提供する「京都府社会福祉協議会」(府社協)が発行する広報誌です

# 支える人を支える 京都の福祉



● 京都府福祉人材・研修センター 研修日程

▼4ページ

● 京都府社協で事務局を担っている団体の支援活動状況

↳被災地派遣者からのレポート

▼6ページ

もえくさ



T.N

Y 論語に、「有国有家者 不患寡而患不均 不患貧而患不安」というくだりがあります。為政者は富が少ないことではなく、不公平な分配や人々の心が安らかでないことを心配しなければならぬという心構えを説いたものです。

Y 我が国の社会は、リーマンショック、人口減少と地域社会の衰退、コロナ禍といった社会的危機に見舞われ、社会的に脆弱な立場にある生活困窮者はその負の影響を直接受けてきました。

Y 困窮者支援や地域共生社会の実現は、喫緊の課題です。何より生活困窮者支援が第一ですが、我が国の社会基盤づくり、活力あふれ誰もが夢や希望を持てる社会づくりにも寄与するものと考えます。

Y 社会福祉協議会も岐路に立っており、全国社会福祉協議会において「基本要項」が改正されます。京都府社会福祉協議会においても、今年度、第6次中期計画の策定を行います。住民主体という根本理念を大切にしながら、社会環境の変化を踏まえ、温かい社会づくりに向けて貢献できるよう、福祉関係者を始め、多くの皆さんの声をよく聴きながら未来を見据えた計画を策定したいと考えています。

# 京都府社会福祉協議会 事業計画・予算



## 令和6年度事業推進の基本的な考え方

**京** 都府社会福祉協議会では「つなぐり」をいかにして、だれもが尊厳をもっていきることが出来る社会をつくる」を基本理念として第5次中期計画（令和2年度～令和6年度）に基づき事業を推進しています。長引くコロナ禍や昨年台風7号被害、令和6年能登半島地震から人の命が何よりも重要であること、日常のあたりまえの暮らしの大切さを再認識しました。また、京都府の出生率は全国で40番目であり少子高齢化、人口減少が進むとともに、生活困窮や孤立・孤独などの問題が顕在化しています。

こうした中で、①地域のつながりづくりと福祉によるまちづくり、②生活困難を抱える人に寄り添った取り組みの推進、③子どもや障害者、高齢者の権利擁護の充実、④災害への備えの充実と能登半島地震の被災地への支援、⑤「福祉を支える人と組織」を支える事業の推進、を基本方針として組織・財政基盤のさらなる強化を図りながら、地域福祉を推進します。

また、京都府社会福祉協議会が行った調査や住民ニーズ、住民の声を反映するとともに、京都府・市町村を始めとする行政、市町村社会福祉協議会、社会福祉法人・福祉施設、民生・児童委員、福祉関係団体、ボランティア団体、大学や企業等との連携・協働を一層深めながら、持続可能な達成目標（SDGs）に向けて未来志向で誰もが希望を持てる地域共生社会の実現に向けた取り組みを推進します。

## 重点的な課題・事業

- ①生活困窮者等に対する暮らしの相談や生活支援の充実
- ②地域住民福祉活動支援や重層的支援体制整備事業の充実
- ③こどもの貧困対策・こどもの居場所づくり活動、こどもの健全育成の支援
- ④地域福祉権利擁護事業、法人後見など総合的な権利擁護の推進
- ⑤災害ボランティアセンターや京都DWATの充実強化
- ⑥人権が尊重され、安心して福祉サービスを受けられる環境づくりの支援
- ⑦福祉人材の確保・育成・定着の推進、ICTやロボットの活用の支援
- ⑧市町村社会福祉協議会、社会福祉法人・福祉施設の活動・経営支援と連携
- ⑨「知る・考える・動く」ことのできる職員の育成、DX化の推進・情報発信の充実強化
- ⑩第6次中期計画の策定

## ◆ 主な事業実施計画

### 1 多様性を認め合い、思いやりを大切に地域づくり

- 〔1〕小地域における地域住民の福祉活動への支援
- 〔2〕地域の福祉活動を推進する市町村社協活動への支援
- 〔3〕福祉の関係人口を増やす魅力ある入り口づくり支援
- 京都ボランティアバンク事業の実施
- 〔1〕多様性を認め合える地域づくりの支援
- 府民交流フェスタへの参加
- 教育職員免許法の特例に基づく「京都府介護等体験」事業の実施

### 2 困りごとをとりこぼさない支援の仕組みづくり

- 〔1〕福祉ニーズをとりこぼさず、必要な支援につなぐ機能の充実
- コロナ特例貸付の未償還・未応答者への対応、償還・猶予・免除実務の推進
- 市町村社協に配置した温つたか京都・寄り添いワーカーによるフォローアップ相談・支援事業の促進
- 重層的支援体制構築後方支援事業の推進
- 地域のつながりづくりと孤立・孤独対策の推進
- 〔2〕新たな支援の仕組みづくり
- わかプロジェクト（京都府の研修の実施
- 種別協議会との共催研修の実施
- 課題別研修の実施
- 福祉のスキル向上研修の実施
- マネジメント研修の実施
- 専門研修の実施
- 介護支援専門員実務研修受講試験の実施
- 〔3〕市町村社協や社会福祉法人等の経営支援と連携
- 市町村社協への支援と連携
- 社会福祉法人への支援と連携
- 社会福祉関係団体等との連携と協働

## 一般会計 (単位：千円)

	令和6年度当初予算	令和5年度当初予算	増減
事業活動収入	524,662	624,023	△ 99,361
事業活動支出	838,329	943,100	△ 104,771
事業活動収支差額	△ 313,667	△ 319,077	△ 5,410
その他の活動収入	647,531	664,623	△ 17,092
その他の活動支出	614,449	613,888	561
その他の活動収支差額	33,082	50,735	△ 17,653
当期末支払資金残高	1,033,521	1,211,727	△ 178,206

## 令和6年度予算の概要

### 3 可能性を広げ、自己実現を支える取り組みの推進

- 〔1〕生活や就職・子どもの就学等を支える取り組み
- 生活福祉資金貸付事業の実施
- 家計改善支援事業の実施
- わかプロジェクトによる社会的養護施設出身者への支援事業（あす・いろプロジェクト）の開始（新）
- 施設等入所児童自立支援資金貸付事業の実施
- ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施
- 〔2〕判断能力に不安のある人の地域生活と自己決定支援
- 地域福祉権利擁護事業の推進
- 府社協による法人後見モデル事業の実施
- 〔3〕居場所づくりや、支えられる人も誰かを支える取り組みへの支援
- 子ども食堂や居場所づくりの支援（こどもの城づくり事業）

### 4 利用者と事業者がともに福祉サービスの質を高める取り組み

- 〔1〕福祉サービス利用者からの苦情の適切な対応
- 京都府福祉サービス運営適正化委員会の事業推進（事務局運営）
- 〔2〕福祉サービスの質の向上支援
- 京都介護・福祉サービス第三者評価等支援機構との連携（事務局運営）

### 5 “支える人と組織”を支える取り組み

- 〔1〕介護・福祉・保育で働く人を増やし、働き続ける環境づくりの支援
- 福祉人材マッチング事業（無料職業紹介事業）を中核とした福祉人材確保対策の総論
- 担い手不足を緩和し、福祉サービスの質と働く環境を高める生産性向上の取り組みの推進（介護ロボット、ICT等を導入する事業所支援）

### 組織・財政基盤の取り組みの方向性

- 〔1〕組織基盤強化のための取り組み
- 会員・賛助会員の拡大、会員の法人運営支援
- 京都府社会福祉大会の開催
- 職員の成長を支援する取り組みの充実
- DXの活用による業務改善の推進
- 社会福祉に関わる新しい課題に対する調査研究機能の充実
- 〔2〕財政基盤強化のための取り組み
- 自主研修等による財源確保
- 賛助会員・寄付の確保による財源確保
- 公的財源の積極的な確保

## ● チームリーダーにおすすめ

研修名	開催時期	開催方法(会場)	目的
権利擁護・虐待防止 (チームリーダー・管理者向け)	10月17日(木)	ハートピア京都	権利侵害や虐待のない質の良い支援を目指し、組織としての仕組みづくりを学ぶことを目的とする。
社会福祉専門セミナーⅠ ～障害特性別事例検討 ～障害のある人の権利を守るために～	10月29日(火)	ハートピア京都	受講生の持ち寄った事例を通して、困りごとを講師や受講生と共有・検討し、様々な職種の方の視点を得て、利用者に合わせて支援を目指すことを目的に開催する。
社会福祉専門セミナーⅣ ケースメソッドを学ぶ	9月3日(火)	京都テルサ	指導的立場やスーパーバイザー的な役割を持つ職員向けに職員育成に役立つ事例検討の方法について学び、利用者支援に役立つスキルを身につけることを目的に開催する。
福祉リーダーの極意を学ぶ	10月16日(水)	ZOOM オンライン	福祉職員に必要なリーダーシップについて学び、実践的に自身の職場で応用することを目指して、基本姿勢や技術を身につける。
コーチングマネジメント研修 ～やる気を引き出す対話の方法～ 効果的な1on1の進め方	11月22日(金)	ハートピア京都	コーチングの基本を学び、マネジメント力の向上を図る。部下の主体性ややる気を引き出す対話の方法をお伝えします。その中でも効果的な「1on1」を中心に実践を経験し、対話力を向上させましょう。傾聴力研修後の受講を推奨。

## ● 管理職員におすすめ

研修名	開催時期	開催方法(会場)	目的
ハラスメント防止研修	9月予定	参集型	ハラスメントの基本的な知識を身につけ、事例をもとに、初期対応や部下への指導方法や向き合い方について理解を深める。
傾聴力 「こころの声、聴こえていますか・・・」 (管理職員に求められる力)	10月23日(水)	ハートピア京都	施設長や管理・責任者の傾聴力をあげ施設の風通しを良くするとともに、管理職員への適切なメンタルケア、アフターケアを学ぶ。コーチングマネジメント研修受講を推奨。

## ● 資格取得のためのサポート研修

研修名	開催時期	開催方法(会場)
介護支援専門員(ケアマネジャー)実務 研修受講試験のための受験対策講座	8月3日(土)	同志社大学
	8月24日(土)	
	9月7日(土)	
	9月21日(土)	

## ● 現場で活かせる技術セミナー 利用者への支援場面の中からテーマを設定し、知識・技術の習得を目指します。

研修名	階層	開催時期	開催方法(会場)
現場で活かせる技術セミナー 虐待防止スピーチロック	全階層	時期未定	ZOOM オンライン
現場で活かせる技術セミナー レクリエーション	初任・中堅・ チームリーダー	10月3日(木)	ハートピア京都 大会議室
現場で活かせる技術セミナー ケース記録の書き方	初任	【南部1】6月21日(金) 【南部2】9月9日(月)	【南部1.2】ハートピア京都 大会議室
現場で活かせる技術セミナー 発達支援と障害者の性	初任・中堅・ チームリーダー	時期未定	ZOOM オンライン
現場で活かせる技術セミナー 認知症とただしくつきあおう！ ～理解とよりよいかかわりのために～	全階層	時期未定	参集型

# 京都府福祉人材・研修センター 令和6年度の研修日程



ホームページはコチラ！



令和6年現在時点での予定です。掲載している内容から変更が生じる可能性がありますので、正確な情報は各研修の開催要綱にて御確認ください。  
開催要綱は随時「京都府社会福祉協議会」ホームページの「募集中の研修」に掲載します。(開催要綱は、研修開催日1～2か月前を目安に掲載予定です。)

## ● 初任者におすすめ

研修名	開催時期	開催方法(会場)	目的
社会福祉専門セミナーⅡ 施設と地域	11月予定	参集型	地域共生社会実現のため、事業所や支援者が持つ力を地域へ貢献するスキルを学ぶことを目的とする。
社会福祉専門セミナーⅢ 相談面接技術を学ぶ	8月5日(月)	ハートピア京都	相談面接技術の基本的事項について学びを深め、利用者支援に役立つスキルを身につけることを目的とする。
アサーティブ研修	2025年 1月24日(金)	ハートピア京都	人間関係を円滑にすることができるアサーティブコミュニケーション技法を実践的に学び、よりよい利用者支援に結び付けることを目的に開催。
福祉人全力応援隊 ～頑張った君へ、感謝とエールの 花束を！～	2025年 2月20日(木)	ZOOM オンライン	福祉職を歩み始めたばかりの新人職員を福祉業界の貴重な人材として育てていくための取り組みの一つとして開催。
キャリアパス初任者研修	南IIコース 9月6日(金) 10月2日(水)	京都府 医師会館	福祉サービスの理念と動向を踏まえ各階層での役割を遂行するための基本の習得及びキャリアアップの方向を示唆することを目的に開催。

## ● 中堅職員におすすめ

研修名	開催時期	開催方法(会場)	目的
ファシリテーション技術	9月27日(金)	ハートピア京都	職場内外を問わず開催される会議において、共通の目的を理解し、目的達成のための議論を促進する役割を学ぶ。
介護職の事例から学ぶ 働き続けたいと思える 心理的安全性の高い職場のつくり方研修	8月19日(月)	ハートピア京都	良い支援と人材の定着を目的に、職員全員が安心して働き続けられる心理的安全性の高い職場環境の整備を目指す。
最強組織のクレーム迷宮攻略 ～組織一体化から始まる処世術～	9月予定	未定	クレーム対応は個人の能力だけに頼るものではありません。組織的な対応体制を構築することが重要です。対応する人間を決して孤立させない。クレームの迷宮に迷う前に最強組織を目指す。
会話力・要約力研修 「あなたのその思い 伝わっていますか・・・」	7月30日(火)	ハートピア京都	利用者や同僚に伝えたいことをしっかりと伝えるスキルを学び、良い職場づくりと良い支援に結び付けることを目的とする。
メンタルヘルスと アンガーマネジメント研修	10月11日(金)	ハートピア京都	自分自身のメンタルヘルスケアの方法を知ることでストレスに対して、具体的な解決方法を見出すこと、また、アンガーマネジメントの視点からも自分自身の内面を知り、怒りの感情と上手に付き合っていく方法を学ぶ。

## 「いつか」に向けた知識と経験の蓄積を進めることが大切

京都府災害ボランティアセンター副代表 高桑 鉄則さん

① 第1回（3/7～8）、第2回ボランティアバス派遣（3/14～15）のリーダーとして七尾市内でボランティア活動

・当センター加盟団体である浄土真宗本願寺派との協働（3/30～31）。七尾市内でボランティア活動

② いずれも、被災家屋から出た災害廃棄物の収集を中心としたいわゆる「パワー系」の活動でした。市の方針で災害廃棄物の分別が非常に厳しく、回収した災害廃棄物は七尾市指定の仮置き場へ送られるが、分別が甘いと搬入車



輛そのもの受付をしてもられません。そのことによりボランティア活動が止まってしまうことがありました。

③ 今回の能登



地震の様相は、丹後地域で大規模地震が起こった際に課題となるであろうことを想起させます。人口が少なく高齢者世帯が多い、地理的特性や道路状況など「よく似た環境」です。

今後、パワー系の活動から徐々にソフト面の活動支援が求められることになりませんが、継続的に伴走しながら現地を支援するとともに、京都の「いつか」に向けた知識と経験の蓄積を進めていくことが今求められていると感じています。

## 各々ができる支援を考え行動することで災害に備える意識が芽生える

長岡京市社会福祉協議会 吉岡 祐さん

① 派遣先…七尾市災害ボランティアセンター  
期間…4/13～4/19  
内容…災害ボランティアセンター運営支援

② 災害ボランティアセンター開設から約3か月経過し、被災された方のボランティア依頼は減少傾向です。しかし、災害ボランティアセンターを知らない、また「助けて」を声に出せない人などのニーズの掘り起こしがまだ必要であると感じました。

生活実態のない空き家から出た廃棄物や、漁網、農機具などの産業に関わる廃棄物は、災害ボランティア活動の



対象外とされておられ、支援できなかつたのですが被災者の気持ちを考えると心苦しいところでした。

災害ボランティアセンターの運営は、ICTの活用によりシステム化される中、災害ボランティアがより多く活動してもらうためにもスムーズな現地への送り出しが課題だと思います。

③ メディアの報道が減り、世間では忘れられていく時期かもしれませんが、だからこそ、離れていてもできる支援を考え行動するべきではないでしょうか。現地に行くだけが災害ボランティアではないはず。各々ができる支援を考え、行動することの重要性を伝え被災地と繋がりをもち、災害に備える意識が芽生えるきっかけになるのではないかと考えます。



## 外部支援機関への支援の求め方など、平時からの備えが大切

### 平時からの備えが大切

京都市中部障害者地域生活支援センター「らくなん」 大塚 秀樹さん



せられました。今なお多くの方が避難所での生活をされています。避難所が集約される中での環境変化から、さらに福祉ニーズが表出されていくのではないかと危惧しています。

③ 被災地の支援者自身も被災しており、支援に手が回らない状況がありました。BCP作成が義務化されましたが、普段より被災時のイメージを持つことや外部支援機関への支援の求め方など、平時からの備えが大切だと思います。

被災地域に想いと関心を寄せ、できることを考え実践しつづけることが私達の責務だと感じています。

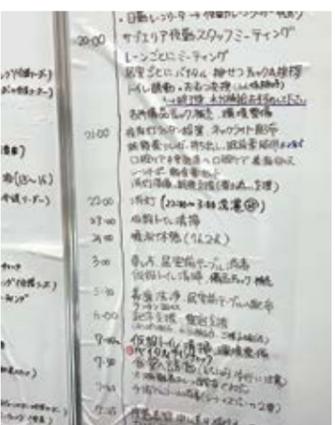


② 「おたくらは話しを聞いてくれるからええわ。他は血圧がどや?としか聞かへん」と話す方がおられる一方、話しかけると「大丈夫です」と関わりを避ける方がおられました。避難所支援は「生活の場」でありながら、先を見通すことができない非日常の「生活の場」となります。避難者の環境や不安な気持ちに寄り添った丁寧な関わりがとても重要であることを改めて痛感さ

① 派遣先…石川県七尾市の避難所  
期間…2/7～2/10、3/22～3/25  
内容…DWAATとしての要配慮者支援

## 多職種連携、他事業所との協働は、自施設での業務に好影響を与える

京都府立心身障害者福祉センター あしはらの丘 福井 寿之さん



ませんが、避難者との状況の差に、多くを考えさせられました。また日々現地の情報発信が減少しているように感じ、発信の継続が必要ではないかと考えます。

③ 福祉現場で働く人材は、避難所では皆即戦力。自施設運営に支障が無い状況では、可能な限り派遣すべきではないでしょうか。多職種連携、初見の他事業所職員との協働は、自施設での業務に確かな好影響を与えていると思います。

① 派遣先…いしかわ総合スポーツセンター  
期間…2/26～2/29  
内容…15次避難所での夜間帯生活支援活動

② 避難所には、ご夫婦や親子、同一入所施設からの方々もおられました。特に高次脳機能障害の方とご家族に疲労が色濃く表れており、避難所での支援に困難を感じました。災害発生から2か月弱経過していたことや、比較的被害の少なかった金沢市内が派遣先であったこともあり、周辺状況観光客の多さや避難所施設のスーツセンター「通常営業」で汗を流す利用者も多くおられ、通常の生活を送っておられる方々を非難するものではありません。





# 利用者さんとの 信頼関係を 築いていきたい

丹後福祉応援団 介護福祉士 ● **森垣 奈緒さん**

## ◆この職場を選んだ決め手は？

お祖父さんの担当ケアマネージャーがこちらの方で、「せっかく資格を取得したのなら」と声をかけていただきました。

## ◆職場のいいところ

時間の融通が利きやすいのがありがたいです。子どもの学校行事などにも参加できるので、助かっています。

## ◆休日の過ごし方

主婦ですので、家事をしていたらほとんど終わってしまいます。

【施設名】(福)丹後福祉応援団  
【場所】京都府与謝郡与謝野町字加悦 802-7  
【URL】https://tangofukushi-ouendan.wixsite.com/ouendan  
【TEL】0772-44-1122 【FAX】0772-44-1155

「同居していたお祖父さんに認知症の症状が見られるようになり、介護が必要になったんです。それがきっかけで私も勉強しようと思いい、介護ヘルパー2級の資格を取得したんです。それが福祉との出会いですね」と話す森垣奈緒さんは、丹後福祉応援団で働き始めて15年目を迎えます。

現在、森垣さんは介護福祉士として、訪問介護の仕事に従事しています。入浴や排泄介助などの身体介護や、調理、掃除といった生活援助など、利用者が持っている能力に合わせ、その人らしく日常生活が送れるように日々サポートしています。

「同居していたお祖父さんに認知症の症状が見られるようになり、介護が必要になったんです。それがきっかけで私も勉強しようと思いい、介護ヘルパー2級の資格を取得したんです。それが福祉との出会いですね」と話す森垣奈緒さんは、丹後福祉応援団で働き始めて15年目を迎えます。

現在、森垣さんは介護福祉士として、訪問介護の仕事に従事しています。入浴や排泄介助などの身体介護や、調理、掃除といった生活援助など、利用者が持っている能力に合わせ、その人らしく日常生活が送れるように日々サポートしています。



【京都府災害ボランティアセンター】  
公民協働の常設型災害ボランティアセンターとして行政、市町村社協、民間企業、団体等の参画により、災害時の支援について協働した取り組みを進めています。被災地の一日でも早い復旧を支援するため、府民の参加によるボランティアバス運行や加盟団体と協働したボランティア活動を行いました。

ボランティアバス運行による支援を京都市災害ボランティアセンターと共同で実施しました。ボランティア募集は開始15分です。定員に達し、関心の高さと復興に対する思いが伺えました。七尾市内で家財の運び出しや片付け等のボランティア活動を行いました。

また、加盟団体である浄土真宗本願寺派の活動支援では、七尾市能登島地区でボランティア活動を行い、これまでの災害派遣で培った専門的経験を生かした活動を行いました。

## （サポート募金の実施及び活動について）

令和6年能登半島地震による被災地への京都府災害ボランティアセンターによる活動を支援することを目的に広く府民の皆さんに呼びかけました。1月17日～3月31日まで募集し、総額692,936円が集まりました。

【京都府社協、京都府社協が事務局を担っている団体の支援】

支援内容	期間	活動実績
京都府災害ボランティアセンター		
先遣調査及びボランティア活動	2/10	10名
ボランティアバスの運行	3/8～9 3/14～15 3/25～26	24名 24名 25名
加盟団体との協働によるボランティア活動	3/30～31	9名
京都 DWAT		
福祉専門職の派遣	1/8～3/29	41名
京都市町村社協連合会		
社協活動支援業務	1/30～6/2	32名 (予定も含む)
京都府社会福祉法人経営者協議会		
介護職員の派遣	3/1～4/1	14名

## 厚生労働省の取り組み

介護職員の派遣	京都府が案内し、京都府内の福祉施設から被災施設への応援派遣が行われました
---------	--------------------------------------

(4/30現在)

【京都 DWAT】  
DWATは、避難所での要配慮者の二次被害（心身状況の悪化など）を防ぐため活動する福祉専門職チームです。1月8日より、七尾市の避難所へチームを派遣し、高齢者等の健康状態の聞き取りや避難所の環境整備、関係機関と連携等、福祉的な目線で現地の方々に寄り添った支援を行ってききました。

【京都府市町村社会福祉協議会連合会】  
1月30日より七尾市ボランティアセンターにて、応援職員派遣として支援活動を行っています。訪問による調査やボランティアと活動依頼先のマッチング作業など、災害ボランティアセンター運営支援を行っています。

【京都府社会福祉法人経営者協議会】  
金沢市内にある15次避難所に介護職員等を派遣し、介護業務等の支援を行いました。

ありがとうございました。

令和6年度 スケールメリットを活かした割安な保険料で  
充実補償をご提供します!

ホームページでも内容を紹介しています  
https://www.fukushihoken.co.jp



# 社会福祉施設総合損害補償 しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

## プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、 動産総合保険、費用・利益保険)

### 1 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		▶年額保険料(掛金)	
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	基本補償(A型) 2億円・10億円	見舞費用付補償(B型) 2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円	
		基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円	
		●オプション1 ●訪問・相談等サービス補償 ●オプション2 ●医務室の医療事故補償 ●オプション3 ●看護職の賠償責任補償 ●オプション4 ●借用不動産賠償事故補償 ●クレーム対応サポート補償	

### 2 個人情報漏えい対応補償 3 施設の什器・備品損害補償

## プラン2 施設利用者の補償 (普通傷害保険)

- 1 入所型施設利用者の傷害事故補償
- 2 通所型施設利用者の傷害事故補償
- 3 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償



## プラン3 職員等の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- 1 職員の労災上乗せ補償
- 2 使用者賠償責任補償
- 3 役員・職員の感染症罹患事故補償
- 4 雇用慣行賠償補償



## プラン4 法人役員等の補償 (役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667  
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ23-11446より抜粋)

# 京都府社会福祉協議会 × 京都府立大学 連携協力に係る包括協定を締結しました



京都府社会福祉協議会と京都府立大学は、3月6日に京都府立大学において、小畑英明府社協会長と塚本康浩府立大学長が署名を行い、連携協力包括協定を締結しました。双方の人的・物的資源を活用して地域共生社会の形成に貢献するとともに、地域社会に貢献できる実践的な人材育成を推進していくこととなります。

当面の具体的な取り組み内容としては、人口減少、過疎化の進行を踏まえたこれからの中山間地域の地域福祉のあり方に関する共同



研究、府内の地域福祉活動を活かした学生の短期実習等について検討していく予定です。

【協力事項】

- (1) 地域福祉の推進に関すること
- (2) 社会福祉法人・福祉施設の支援、人材育成に関すること
- (3) 地域貢献・ボランティア活動に関すること
- (4) 大学との共同研究・教育活動に関すること
- (5) その他前条の目的を達成するために必要と認められること

# 令和6年度の 新入職員を よろしくお願ひします!

今年度から京都府社会福祉協議会に  
新たに仲間入りした2名を紹介します。

- ① 福祉への想い(希望理由含めた府社協での抱負)
- ② 気になる福祉のテーマと理由
- ③ 趣味・特技

① 障害のある弟と生活する中で何度も周囲の「つながり」に助けられたことから、京都府社会福祉協議会の基本理念に深く共感し、入職を決意しました。自分自身も助ける側に回るため、未経験の業界・職種ではありますが、仕事や知識一つ一つを吸収して精進いたします。

② 身近で障害のある弟を支える家族の様子を見てきたこともあり、「障害者の家族の支援」が気になっています。

③ 趣味はカフェ巡りです。休日は、インターネットで気になったお店に行ってみたり、お気に入りのカフェでくつろいでいたりすることが多いです。



研修課 竹下七菜

① 私自身大学3年生の時に地元の社会福祉協議会で実習させていただき、そこで地域住民のつながりや温かさに魅力を抱き社会福祉協議会を志望しました。まだ入職して右も左も分からないですが、これまで大学で学んできた福祉や実習などの経験を次のステップへと躍進できるよう日々頑張りたいです。

② 関心のあるテーマは「福祉教育」です。その理由は実習活動で地域の小学校に出向き車いすなどの交流会を行った際、多くの児童が意欲的に取り組んでいる姿がとても印象に残ったからです。そのような経験を通し、もっと若い世代の方に福祉という存在が身近なものとなるよう情報などを発信していきたいです。

③ 特技は人を笑顔にさせることです。たくさんの方とこれから繋がりを深めていきたいです。



地域福祉・ボランティア振興課 大内慶士朗

## 京都府社会福祉協議会からのお知らせ

ご寄付ありがとうございました。  
ご芳志の趣旨に沿い活用させていただきます。

令和6年4月26日  
『株式会社アミパラ久御山店』様  
300,000円

### FUKUSHI就職フェア KYOTO

予約不要・入場無料

随時入退場可・服装自由

京都府福祉業界最大級の合同就職説明会です。ぜひご参加ください。

**京都府内全域対象** (約100法人が出展[予定])

5ブース訪問でQUOカード  
500円分プレゼント!  
(先着100名様)

**日程** 6月30日(日)

**時間** 12:30~13:00 業界研究セミナー  
13:00~16:00 合同就職相談会

**会場** みやこめっせ(京都市勧業館)3階  
(市営地下鉄「東山」徒歩約8分/市バス5、100系統  
「岡崎公園・美術館・平安神宮前」下車)

**対象** 学生(2025年度・2026年度卒業予定者等)  
※学部・学年問わず、福祉に興味のある方大歓迎!  
一般求職者(未経験者も大歓迎)

**問合せ先**

福祉人材課(京都府福祉人材・研修センター)  
TEL:075-252-6297  
<https://fukujob.kyoshakyo.or.jp>



### 保育園・認定こども園就職フェア inみやこめっせ

就職合同説明会を実施します。ぜひご参加ください。

**日時** 6月30日(日) 12:00~15:00

**会場** みやこめっせ(京都市勧業館)1階  
第二展示場 CD  
(市営地下鉄「東山」徒歩約8分/市バス5、100系統  
「岡崎公園・美術館・平安神宮前」下車)

**対象** 学生(2025年3月卒業予定者)  
※学部・学年問わず、興味のある方大歓迎!  
一般求職者(未経験者も大歓迎)

**問合せ先**

京都府保育人材マッチングセンター  
TEL:075-252-6333  
<https://fukujob.kyoshakyo.or.jp/hoiku/>



事業所の  
皆様へ

令和6年度  
京都介護・福祉サービス第三者評価  
新規受診応募受付開始しています!

受診を希望される場合は  
こちらから↓  
<https://kyoto-hyoka.jp>



受診事業所の声

事業所の強みが  
確認できた!

職員のモチベーションが  
上がった!

などぜひご活用ください!

**問合せ先**

京都介護・福祉サービス第三者評価等  
支援機構事務局 TEL:075-252-6292

研修課ではさまざまな研修を企画・実施中です。

令和6年度に実施予定の研修は  
右記二次元コードよりご覧ください。  
[https://www.kyoshakyo.or.jp/  
topics/news/9286](https://www.kyoshakyo.or.jp/topics/news/9286)



現在、募集中の研修は  
右記二次元コードよりご覧ください。  
[https://www.kyoshakyo.  
or.jp/topics/boshyu](https://www.kyoshakyo.or.jp/topics/boshyu)



X (旧Twitter) フォローをお願いします!



研修のことや制度のことなど、  
福祉のいろいろな情報を  
つぶやいていきます。

@KyoShakyo\_ で検索



●本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。

<https://www.kyoshakyo.or.jp>

京都府社協

検索



本紙は、共同募金の  
配分金によって  
つくられています。